



いのちのたび



〒805-0071 北九州市八幡東区東田二丁目4番1号
Tel 681-1011 Fax 661-7503
HP: <https://www.kmnh.jp/>
発行: いのちのたび博物館 ミュージアムティーチャー

9月に入っても、まだまだ新型コロナウイルス感染症が心配ですが、当館ではしっかり感染予防対策を行っています。皆さんも来館時にはマスク着用や検温など基本的な対策をお願いしますね！
さて、今回は、多くの方にお越しいただいた「昆虫博2022」の展示の一部を紹介します。

いのちのたび博物館
公式キャラクター
いのたん



昆虫博2022

夏の特別展



昆虫の虹すごかったね！

僕より大きな、蚊もいたし、壁一面のカブトムシやクワガタも見ごたえがあったね！！



はくぶつかん 博物館からのお知らせ!!



いよいよ2学期！博物館でもいろいろなことが始まるよ！少しだけ紹介するね！！

子ども講座（後期）の募集！！
2学期は、博物館の子ども講座の募集もあるよ！ホームページ、お見逃しなく！！



あたら**新しい体験プログラム**もできたよ！
新規の体験プログラムや貸出セットもできたよ！よかったら、使ってね！



ハロウィンナイトミュージアムがあるよ！！
博物館では、10月29日にナイトミュージアムを行うよ！みんな仮装してきてね！
詳細は、博物館ホームページを見てね！



次回秋の特別展は、**「トイレのうんちく展」**だよ。
詳しくは、次号情報誌やホームページを見てね！！



いのちのたび博物館 開館20周年記念

トイレのうんちく展

2022 10.1(土) → 11.23(水)

（観覧時間）9:00～17:00（入館16:30まで） 全館無料

入館にはWeb事前予約が必要です

20周年記念

ミュージアムのタネ



幕府による九州大名の配置

慶長5年（1600）の関ヶ原の戦いに勝利した徳川家康は、味方した大名に多くの領地を与えました。それは、戦いの前に領地を増やすことを約束していたからです。しかも、大名たちはいくつかの案を示して、希望の領地を与えています。

例えば、現在の大規模な小倉城を築いた細川忠興（1563-1645）は、筑前国（現福岡県北西部）と豊前国（福岡県東部と大分県北部）のどちらがよいかを家康の重臣から尋ねられ、豊前国を選び、豊前国1国と豊後国（大分県）2郡を与えられました。また、黒田長政（1568-1623）は、中国地方の2国が筑前国1国を提示され、筑前国を選びました。このように、候補をしばっているとはいえ、家康は大名の希望を聞き、希望を調整した上で、領地を与えたのです。そのため、東日本こそ徳川（幕府）領や親藩・譜代大名領が多くを占めましたが、西日本は外様大名領でほぼ埋め尽くされました。とりわけ、九州は外様大名ばかりだったので、幕府の九州支配は極めて弱いままでした。

九州に幕府の力が強く及ぶようになったのは、3代将軍徳川家光の時代、寛永9年（1632）のことです。それ以前は幕府領（天領）の長崎と譜代大名石川氏の領地である豊後国日田6万石だけでした。同年、肥後国熊本の加藤氏が領地を没収され、当時小倉藩2代藩主であった細川忠利（1586-1641）が熊本に国替となりました。細川時代の小倉藩領は4万石で、譜代の小笠原一族に与えられました。すな

わち、豊前国小倉15万石は小笠原忠真（1596-1667）のこ残り忠真の甥と2人の弟の領地となりました。こうして、九州北東部に幕府の拠点ができました。さらに寛永14・15年の島原・天草一揆の後、外様大名が領地を没収され、そこに譜代大名が移されました。幕府が開かれてから約30年後にようやく幕府の力が直接九州に及ぶようになったのです。



なお、小学6年生と中学生の皆さんは、右の図と小学社会6上や社会科歴史分野の教科書に掲載されている大名配置図と見比べてみてください。

歴史課学芸員 守友 隆

